

サックス × パイプオルガン クリスマスコンサート

～聖夜に贈る、クリスマス・プレゼント♪～

サックス界の異端児、平野公崇が福島市音楽堂に初登場!! そして共演には、福島市音楽堂では御馴染のオルガニスト梅干野安未。二人に共通するキーワードは「フランス」「エスプリ」。聴き馴染のクリスマス・ソングから、今回特別に贈り届けられる曲などなど……。教会のような響きをもつ福島市音楽堂から届けられる音楽のプレゼントを是非、ご家族みなさんでお聴きください。これまでとは一味違ったコンサートとの出会いに、子供もパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんもきっと笑顔になれるはずです。

【福島公演に向けてのメッセージ】 皆様こんにちは! サクソフォン奏者の平野公崇です。専門はサクソフォンですが青春時代はバッハ、古楽大好き人間でした。そんな私の夢「オルガンとの共演」が、この福島市音楽堂でついに実現することを本当に嬉しく思っています。ご一緒させて頂くオルガニスト梅干野さんと同じく、私もサクソフォンと即興をパリ音楽院で学びました。お会いすると、昔話から音楽のアイデアと話が尽きません。今回はバッハやフランクの作品に加え私の自作曲もご披露します。ホールの抜群の音響で彩られるコンサート、どうぞお楽しみに!

平野公崇

サックス 平野 公崇 Masataka Hirano



©ノザワヒロミチ(CAPSULEOFFICE)

東京藝術大学在学中、第7回日本管打楽器コンクールで第一位入賞。同大学卒業後、パリ国立高等音楽院に入学し、サクソフォン科、室内楽科、即興演奏科を最優秀の成績で卒業。在学中にJ.M.ロンデックス国際コンクールを制し、日本人サクソフォニストとして初の国際コンクール優勝者となる。翌年オーケストラ・ナショナル・ボルドー・アキテーヌの定期演奏会でC.アベルのコンチェルト「It」を世界初演。華やかなフランス・デビューを果たした。これまでにデビュー・アルバム「ミレニアム」から最新アルバム「C.P.E.バッハ:シンフォニア」まで6枚のCDをリリース。オーケストラとの共演も多く、日本テレビ「深夜の音楽会」からの委嘱作品「7つの絵～有元利夫に捧ぐ」では作曲家として高い評価を受け国内外での再演が続いている。

正統派クラシックから、現代作品、即興、ジャズまで、幅広いフィールドを縦横無尽に駆け抜ける新しいタイプの実力派サクソフォニストとして活躍中。ブルーオーロラ サクソフォン・カルテットのリーダー。

オルガン 梅干野安未 Ami Hoyano

東京芸術大学及び同大学院修了。オルガンを関本恵美子、今井奈緒子、早島万紀子、廣野嗣雄の各氏に師事。学内にて安宅賞、アカンサス賞、同声会賞受賞。

2007年より渡仏。文化庁新進芸術家海外研修制度の支援を受け、パリ国立高等音楽院にてオリヴィエ・ラトリー、ミシェル・ブヴァール両氏に師事し、学士及び修士課程修了。その後ブリュッセル王立音楽院にてベルナール・フォックルル氏のもとで研鑽を積んだ。2010年北フランス・ベテューヌ国際コンクール入賞に伴いソロCD「REVELATIONS」を発売。2015年ルクセンブルク・デュドランジュ国際オルガンコンクール優勝。現在、所沢ミューズ・ホールオルガニスト、明治学院非常勤オルガニスト、千石アトリエ・バロック・オルガン教室講師。

www.amihoyano.com



※コンサート当日、楽器専門店ブリリアントのご協力により、大ホールホワイエにて「楽器メンテナンス・修理」相談受付!